

◆このプログラムで学んで良かった点（2021 年度卒業生 抜粋）

応用化学コース

- ・研究室での 1 年間が特に勉強の仕方を学んだ期間だった。自分の研究テーマなので、自分がわからない箇所はどのような部分なのか、そのために必要な知識はどこで得られるのかを模索しながら勉強していったため、授業内では何を言っているのかすらわからなかった内容も理解することができた。実際手を動かしながら研究することで学部 3 年分以上に充実した学習をすることができたので満足している。
- ・幅広い分野の授業が用意されており、自分が学習したいことを選択的に学べたことに満足している。学生実験において主体性を持たせつつも困難にぶつかった時は丁寧な指導があったためやりやすくて良かった。
- ・応用化学のみならず、化学工学系の講義もいくつか受講したことによって視野が広がったと感じる点。具体的な内容はきちんと覚えていないにしても、一度は学習した経験があれば、社会にでてから必要とされても抵抗感なく取り組めるのではないかと感じるため。
- ・私は応用化学の学生ですが、化学工学コースの講義もいくつか受講することができました。他大学の学生よりも幅広い知識を身に着けることができた点に満足しています。
- ・三年次までに学生実験を行うことで、実験器具などの取り扱いやコミュニケーション能力を養う事ができ、四年次に卒業研究がスムーズに行うことができる点。

化学工学コース

- ・応用化学や化学工学など、化学に関する専門的な知識を広く学べたこと、この学科に入学しなければ勉強できなかったことも多いと思う
- ・化学知識を用いた具体的なプラントや反応装置などの学習をしたことで自分の将来にどのように活かすかと言う予想がしやすかった点が良かったと感じる。
- ・実験科目や研究活動では、計画を立て期限までに達成するという社会で必須の力を向上させることができたと感じるからです。また、課題を行う上では分からなくても諦めずに考える力、人に相談、質問する力を養えたと思います。
- ・課題が多かったり難しかったり大変なこともたくさんあったが、今となってはその経験が自分の成長のために必要だったと思う。

◆後輩に伝えたいこと（全文）

応用化学コース

- ・卒業に必要な単位をしっかりと取りましょう。
- ・英語の勉強と将来就きたい仕事や進みたい道を大まかなものを考えておく
- ・積極的に教授に質問や疑問を投げかけてください。そのままにしておく後半苦労するかもしれません。
- ・比較的授業数が多く、忙しいと思うため時間割は先を見越して計画的に設定する必要がある。特に 1、2 年生時点で多めに単位を取っておくことをお勧めする。また、学生実験や

研究活動が始まったときは先輩や教授が丁寧にわかりやすく指導してくださるので、わからないことがあるときは積極的に質問していけばいいと思う。

- ・大学は義務教育の場ではないことを意識し、自主的に学ぶことを忘れないで下さい。
- ・自分で納得のいく学生生活を送ってください。
- ・講義の内容に関しては、問題の解法を暗記するというよりも、習った知識を使って問題を解くためにはどうすればいいのかに重きを置いてほしい。そういった習慣がついていれば研究室に配属されてからも、有意義な生活が送れると思う。英語(TOEIC)や資格などの勉強は積極的にやってほしいと感じる。自分自身そのようにして、知識の獲得はもちろんだが、日頃から勉強する習慣がある程度ついていたおかげで助かったと感じる場面があった。
- ・大学の講義の内容は、低学年の時の基本の内容がどんどん発展していき、難しくなるので、一度つまづいてしまうと、遅れを取り返すのが大変です。理解できない点があれば、友達や先生方に質問をして、早めに解決したほうがいいです。
- ・自分のやりたい研究をあらかじめ考えておくと、研究室に配属されてから研究意欲が湧きより良い学習ができると考える。
- ・自分のコースにこだわらず様々な講義を受けた方が良い
- ・4年生の1年間はすぐ終わっちゃうので、やりたいことは早めにやる
- ・できるだけ一人にならず、協力して勉学に励んでほしいです。
- ・一つ一つの課題を丁寧にこなすことで課題解決能力が向上すると考える。
- ・もし、本当に他学部に興味がある場合は学部を変えたほうがいいと思う。
- ・日々の授業の課題や実験のレポートについて頭をフル活用して考えることで、知識が身についていることを後々実感できる。また、それらと併行して英語（TOEIC など）の勉強もしておく大学院入試や就活準備が楽になる。

化学工学コース

- ・計画的に学習をする
- ・四年生の卒業研究では自分の研究に関連した英語の文献をたくさん読むことになるので、専門用語を和訳する能力が必要だと感じた。英語を和訳するのに加えて、和訳した化学工学の用語が何を意味しているか専門的な知識も必要だと感じた。
- ・課題等で大変かもしれませんが、スケジュール管理をしっかりして過ごしてほしいです。就職活動でも役立ちます。また、後悔の無いように、興味のある授業は積極的に取ってください。
- ・4年生で研究をするにあたって、1～3年生で勉強してきたことが研究に生きてくるのでしっかり勉強しておくべきだと感じました。また、自分はどんな研究をしていきたいのかをなるべく早く決めて、それに向かって勉強することをお勧めしたいです。
- ・学生実験や研究活動を行う上で Excel を用いた計算や図表の作成は必須のスキルになるため、特に重点を置いて学習すべきだと思います。

- ・研究室に配属されると、これまで学習してきたことをベースとして、自分で研究を進めていくことになります。これまで手を抜いた専門科目がある場合は、早急に復習してください。特に、研究内容に近い分野は必ず復習をするように。また、英語の論文を読む機会が増えるので、TOEIC で 600 点を突破できるようにコツコツ勉強してください。この点数を超えるとほとんどの論文は難なく読めるはずです。研究で行き詰まったときに、頼りになるのはこれまで学習してきた内容と論文の場合がほとんどです。つまり、英語が読めないと研究が進まない場合が多いです。手を抜いただけ、必ず後になって苦しくなります。時間のあるときに、できるだけことをやってください。今学んでいることは、未来への投資だと思って頑張ってください。応援しています。
- ・このプログラムで行っている研究などを調べて、興味を持てるものややってみたいものを探すと良い。専門科目へのモチベーションが大きく異なってくると思う。
- ・英語の論文を研究室に所属すると多く読むので、英語の読解力を深めておくとういいます。また、研究活動は講義の理解力だけでなく、他者と協力する力、人に分かりやすく伝える力などの総合力だと感じます。そのため、少しでも苦手や苦手意識をなくせるように、まず自分の苦手を認識し、改善できるように何をしたらよいかを少しでも考えておくとういのではないかと思います。大学生活は本当にあっという間に過ぎていくので、後悔のないように過ごしてください。
- ・実験レポートは確かにきついかもしれませんが、計画性などが身につくので頑張ってもらいたい。
- ・予習が大切だと思います
- ・新潟大学卒の社会人の方から、新潟大学の授業は他大学の授業では扱っていない内容も扱っており、とても質が高いという話を聞いた。普段の授業に真剣に取り組むことが優れた化学工学者になることに直結していると思うので、頑張ってもらいたい。
- ・専門科目は多く履修した方が自分のためになると思います。
- ・1 つ 1 つの講義や課題を丁寧にこなしてほしい。4 年生の卒業研究では、1～3 年生で学んだことを活かす機会がたくさんあるので、それに向けて頑張してほしい。
- ・今与えられていることを 1 つずつ頑張ってこなしていってください。
- ・レポートや課題を締め切りまですべて完成させることと自分で問題を解けるまでわからないことを確認することが必要であると思います。わからないことがあれば遠慮なく教員に聞くことで自分の理解度が上がります。4 年生になると、特に卒業研究を始めるとほとんど自分の能力で頑張らなければならないので 3 年生までによく勉強すること。
- ・卒業研究や将来仕事に問題を解決するために幅広い知識を必要とするので、受講できる専門科目をすべて受講したほうが良いと思います。授業、研究や実験、英語の勉強の時間を分けて、ストレスしないように毎週の一日の計画を立てたほうが良いと思います。どんな忙しくても健康を大事にしてください。